土木学会土木情報学委員会「建設ICTデータ連携研究小委員会（仮）」

委員募集

■研究目的

* ICT利用は建設業界においてもCIM、点群、ドローン等の実用化が急速に進んでおり、個々のプロセスにおけるICT活用は「3次元情報技術利用研究小委員会」にて検討される予定である。
* 本小委員会は、個々のプロセスで利用・作成した建設情報を維持管理に役立てるため、プロセスの下流から上流へのニーズに対応した、データ連携の仕組みを検討することを目的とする。
* 検討対象は、国土交通省（道路事業）の他、道路会社、鉄道会社、UR都市機構等の社会インフラ管理者がライフサイクルで構造物を建設・管理する社会資本整備事業を想定する。

■研究計画

概ね、1.~3.は平成28年度、4.以降は平成29年度の実施項目

1. 検討対象とする社会資本整備事業を選定し、データ連携事例を収集する。
2. 計画～維持管理の各段階を構成するプロセスを整理・比較する。  
   （参考；「土木情報ガイドブック」土木学会）
3. 維持管理を起点に上流プロセスへの要求データ、連携課題等を整理する。  
   （検討対象事業の管理者へ情報提供・ヒアリングを依頼する）
4. 新たなICT利用に必要な、プロセス間連携の追加データを抽出する。  
   （他の小委員会と検討成果を共有する）
5. 新たなデータ連携の仕組み（データモデル、要求仕様等）を検討する。
6. 対象を限定し、現状のデータ連携からの移行手順を検討する。  
   ※ 協力可能な組織があれば、データ連携の仕組みの導入を支援する。

■活動概要

・期間：平成28～29年度（2か年）

・開催頻度：1～2か月に1回程度開催

・イベント：毎年5月、データモデルセミナーを開催予定。

・委員：定員20名程度　（上記、研究計画の情報収集、プロセス整理、データ連携検討のどれかを積極的に行える方）

・幹事：和泉　繁（大日本コンサルタント）  
青山憲明（国土技術政策総合研究所）  
山崎元也（東京農業大学）

・応募締切：平成28年4月20日（4月下旬に準備会を開催予定です）

・応募先：和泉宛（[izumi@ne-con.co.jp](mailto:izumi@ne-con.co.jp)）にメールで御連絡頂けますようお願いします。

以上